



子育て相談 Q&A

Q. どうして向原保育園では保育士のことを先生と叫ばないのですか？

A. 多くの保育園では保育士のことを先生と呼んでいます。保護者の方が保育士を呼ぶ時はもちろん、職員同士もおたがいに先生と呼び合っています。しかし、向原保育園では全ての職員同士が〇〇さんと名前呼び合ひ、子どもたちも職員のことを〇〇さんと呼んでいます。

一般的に先生という、どうしても教える立場の人という印象をあたえてしまいます。私たちは上からの立場ではなく、保護者のみなさんと同じ立場で、子どもたちの成長を共に喜び、時には一緒に悩んだりしたいと考えています。

先生と呼ばないのは、私たち職員が保護者のみなさんとともに子どもたちを育てていきたいという強い思いがあるからなのです。

つぶやきコーナー

先日、スーパーで買い物をしていて、2歳くらいの男の子が店内を走り回っていました。お母さんはどこだろう？ 転んだりしたら危ないな... など思っていると、よろ見をして走っていたその男の子が、買い物中のお客さんにぶつかってしまいました。すると、どこからともなく現れた母親が無言で子どもの手をグイッと引き、その場を去ってしまい、私はあっけにとられました。そのお母さんは夕刻の忙しい時間でイライラしていたのかも知れません。まだ子どもが小さいから言い聞かせても仕方ないと思ったのかも知れません。昔から「子どもは親の背中を見て育つ」といわれているように、大人は子どもの身近なモデルなのです。ですから、人に迷惑をかけてしまったら、きちんと謝るということ子どもに見せて伝えて欲しいなと思いました。我が子にどんな子どもに育ててもらいたいのか？ と考えたときに、自分がそのような大人であることを心がけることが良いのかも知れませんね。

子育て情報誌

むこうはらだより

No.4 東大和市向原 1-4-2

H29年度 042-563-3833

向原保育園

寒さが身にしみる季節となりました。

冷たい風に頬を赤らめながらも、元気に遊ぶ子どもたちの姿に、たくましさを感じる今日この頃です。

クリスマスに冬休み、お正月と楽しみがいっぱいのこの季節。風邪など、引かないよう体調管理に十分気をつけてお過ごしください。



育児講座 ご案内

※要予約制です

時間 10:00~11:00

場所 向原保育園

対象 保護者(講座中の保育あります)

※ お申込みは、前日までにご連絡ください。

日程・内容

12月20日(水)
大人のクッキング

※今年度の育児講座は今回で終わりとなります。

育児講座は、お子さんと一緒に楽しめるものや、子育てに役立つ内容を計画しています。

お子さんとお二人でも、お友達親子と一緒にでも、未就学児のお子さんのいる方なら、どなたでも参加していただけます。

体験保育 ご案内

※要予約制です

お子さんと同年齢のクラスに

親子で入り、過ごします。

時間 0~2歳児 午前9:30~11:00

(食事前まで)

3~5歳児 午前9:30~11:30

(希望により食事前まで)

対象 未就学児

随時受け付けています。

事前にお電話にてお申し込みください。



☆お子様ワンプレート☆

MENU

高野豆腐のクリームグラタン
 スイートポテトサラダ
 ブロッコリーツリー



高野豆腐のクリームグラタンの作り方

材料 (4人分)

無塩バター	5g	高野豆腐	2丁
牛乳	130g	豚挽き肉	100g
チーズ	お好み	トマト缶	80g
玉ねぎ	1個(スライス)	ピーマン	2個(スライス)
エリンギ	1本(スライス)	塩こしょう	少々

- ① 鍋でバターを溶かし、小麦粉(大さじ1)を入れて炒める。
牛乳を入れてとろみがつくまで火にかける。
(焦げやすいので鍋底を触りながら)
- ② 玉ねぎ、エリンギを炒め、豚挽き肉を入れる。
(水を入れると肉がほぐれやすい)
赤っぽさがなくなったらトマト缶を入れる。
- ③ 塩こしょうで味を整える。
コロコロに切った高野豆腐とピーマンを入れる。
- ④ グラタン皿にバターを塗って、高野豆腐、ホワイトソース、チーズの順に盛る。
オーブンで200度10分で焼いたら完成。



わらべうた

わらべうたの素晴らしさは、大人が作り教えるものではなく、子どもたちから生まれた、子どもたちのものだということです。古くから歌い継がれてきたわらべうたは、子どもの情緒を豊かにし、くりかえし歌うことで情緒の安定にもつながります。子守りうたを歌って寝かしつけてもらう、一対一であやしてもらう関係から、大人と体を動かして遊んでもらう、さらには友だちと歌い動き、役を担う、その中で喜びを共にしたり我慢したり、ルールを守ったり、出来ないことを助けられたり努力したり…と遊ぶ中で子どもたちの成長に必要な発達を促しています。

人の声の心地よさ

わらべうたは、楽器などで伴奏することなく、人の声のみで歌われています。子どもにとって人の声が一番心地よく感じられ、耳に自然に入ってきます。

日本語の獲得

日本語のイントネーションに合ったリズムや旋律になっているので、わらべうたを耳にすることで、自然と言語のリズム、イントネーション、発音の仕方を獲得し、日本語力を育てていきます。

無理のない音程

子どもが歌いやすいだけでなく、子どもの耳に聴き取りやすいド・レ・ミ・ソ・ラの5音のみで構成されています。

あぶくたった



うまはとしとし



～あそびかた～

子どもをひざの上にのせ、歌に合わせて、ひざを上下にはずませて楽しめます。(のりてさん)のところは、○○ちゃんなどと、子どもの名前を入れます。